



#4
BT
01-31-03

923.1004 CIP

UNITED STATES PATENT AND TRADEMARK OFFICE

Re: Application of: Taiichi MATSUO, et al.
Serial No.: 09/731,071
Filed: December 6, 2000
For: ELECTRONIC SETTLING SYSTEM AND
ELECTRONIC SETTLING METHOD

RECEIVED
JAN 27 2003
GROUP 3600

SUBMISSION OF PRIORITY DOCUMENT

Assistant Commissioner for Patents
Washington, DC 20231-9998

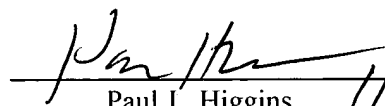
January 16, 2003


Dear Sir:

Applicant submits herewith certified copies of Japanese Patent Application Nos. 11-3346253 filed December 6, 1999; 2000-33416 filed February 10, 2000; 2000-70308 filed March 14, 2000; 2000-113969 filed April 14, 2000; and 2000-324834 filed October 25, 2000, priority of which was previously claimed on December 6, 2002. It is to be noted that the present application is a CIP of Serial No. 09/523,914 filed on March 9, 2000.

Respectfully submitted,

By:


Paul J. Higgins
Reg. No. 44,152

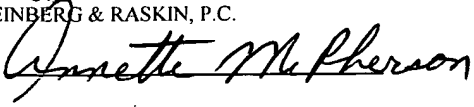

Keith Moore
Reg No. 44,951

Steinberg & Raskin, P.C.
1140 Avenue of the Americas, 15th Floor
New York, NY 10036-5803
Telephone: (212) 768-3800
Facsimile: (212) 382-2124

E-mail: sr@steinberggraskin.com

I hereby certify that this correspondence and/or
fee is being deposited with the United States
Postal Service as first class mail in an envelope
addressed to "Assistant Commissioner for Patents
Washington, D.C. 20231" on January 16, 2003.
STEINBERG & RASKIN, P.C.

BY:





日 本 国 特 許 庁
PATENT OFFICE
JAPANESE GOVERNMENT

RECEIVED
JAN 27 2003

別紙添付の書類に記載されている事項は下記の出願書類に記載されている事項と同一であることを証明する。

This is to certify that the annexed is a true copy of the following application as filed with this Office.

出 願 年 月 日

Date of Application:

1999年12月 6日

出 願 番 号

Application Number:

平成11年特許願第346253号

出 願 人

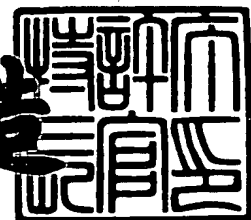
Applicant (s):

イーバンク株式会社

2001年 1月12日

特 許 庁 長 官
Commissioner,
Patent Office

及 川 耕 造



出証番号 出証特2000-3111892

【書類名】 特許願
 【整理番号】 P99156-ZZ
 【提出日】 平成11年12月 6日
 【あて先】 特許庁長官 近藤 隆彦 殿
 【国際特許分類】 G06F 19/00

【発明者】
 【住所又は居所】 千葉県松戸市牧の原 1 - 1 7 1
 【氏名】 松尾 泰一

【発明者】
 【住所又は居所】 東京都千代田区二番町 1 1 - 1 0 - 6 0 7
 【氏名】 久金 辰也

【特許出願人】
 【住所又は居所】 東京都港区赤坂 9 - 1 - 7 - 8 2 4
 【氏名又は名称】 株式会社オート・ヴォーク

【代理人】
 【識別番号】 100097021
 【弁理士】
 【氏名又は名称】 藤井 紘一

【選任した代理人】
 【識別番号】 100090631
 【弁理士】
 【氏名又は名称】 依田 孝次郎

【手数料の表示】
 【予納台帳番号】 039930
 【納付金額】 21,000円

【提出物件の目録】
 【物件名】 明細書 1
 【物件名】 要約書 1
 【プルーフの要否】 要

【書類名】 明細書

【発明の名称】 電子決済システム及び電子決済方法

【特許請求の範囲】

【請求項 1】 インターネット上でコンピュータを用いて決済を行うための電子決済システムであって、

前記コンピュータは、

利用者ごとの金融取引情報を記憶する記憶手段と、

利用者から電気通信回線を通じて送信されてきた決済情報を受信する決済情報受信手段と、

前記決済情報受信手段で受信した決済情報に基づいて、利用者間の決済を実行する決済実行手段と、

前記決済実行手段で実行した決済内容を反映させるため、前記記憶手段に記憶されたその利用者の金融取引情報を更新する更新手段とを備える

ことを特徴とする電子決済システム。

【請求項 2】 請求項 1 に記載の電子決済システムにおいて、

携帯電話機を用いて、前記コンピュータに対して決済情報を送信することを可能とした

ことを特徴とする電子決済システム。

【請求項 3】 請求項 1 又は請求項 2 に記載の電子決済システムにおいて、

前記記憶手段に記憶された利用者の金融取引情報には、利用者の決済履歴情報を含む

ことを特徴とする電子決済システム。

【請求項 4】 請求項 1 から請求項 3 までのいずれか 1 項に記載の電子決済システムにおいて、

電気通信回線を通じて前記コンピュータと接続された所定の装置により、自己の金融取引情報を引き出す手段を備える

ことを特徴とする電子決済システム。

【請求項 5】 インターネット上でコンピュータを用いて決済を行うための電子決済方法であって、

前記コンピュータに、利用者ごとの金融取引情報を記憶しておき、利用者から電気通信回線を通じて送信されてきた決済情報を受信したときは、その決済情報に基づいて利用者間の決済を実行し、その利用者の前記金融取引情報を更新することを特徴とする電子決済方法。

【発明の詳細な説明】

【0001】

【発明の属する技術分野】

本発明は、インターネット上でコンピュータを用いて決済を行うための電子決済システム及び電子決済方法に関するものである。

【0002】

【従来の技術】

従来、例えば顧客が店から商品を購入する場合は、現金を店側に支払うか、又は振替若しくはクレジットカード等を用いて決済を行っていた。

【0003】

【発明が解決しようとする課題】

しかし、前述の従来の技術において、現金による決済では、予め現金を準備しておかなければならず、不便であった。また、振替による決済では、高い手数料を必要とした。さらにまた、クレジットカードを用いた決済では、リアルタイムに決済を行うことができないとともに、顧客と店との間に、クレジットカードの会社が介在するため、請求書の発行等が必要になり、決済コストが高く付くという問題があった。

【0004】

したがって、本発明が解決しようとする課題は、インターネット上において、リアルタイムに決済を行うことができるとともに、決済コストを低減した電子決済システム及び電子決済方法を提供することである。

【0005】

【課題を解決するための手段】

上述の課題を解決するために、請求項1の発明は、インターネット上でコンピュータを用いて決済を行うための電子決済システムであって、前記コンピュータ

は、利用者ごとの金融取引情報を記憶する記憶手段と、利用者から電気通信回線を通じて送信されてきた決済情報を受信する決済情報受信手段と、前記決済情報受信手段で受信した決済情報に基づいて、利用者間の決済を実行する決済実行手段と、前記決済実行手段で実行した決済内容を反映させるため、前記記憶手段に記憶されたその利用者の金融取引情報を更新する更新手段とを備えることを特徴とする。

【0006】

請求項2の発明は、請求項1に記載の電子決済システムにおいて、携帯電話機を用いて、前記コンピュータに対して決済情報を送信することを可能としたことを特徴とする。

請求項3の発明は、請求項1又は請求項2に記載の電子決済システムにおいて、前記記憶手段に記憶された利用者の金融取引情報には、利用者の決済履歴情報を含むことを特徴とする。

請求項4の発明は、請求項1から請求項3までのいずれか1項に記載の電子決済システムにおいて、電気通信回線を通じて前記コンピュータと接続された所定の装置により、自己の金融取引情報を確認する情報確認手段を備えることを特徴とする。

【0007】

請求項5の発明は、インターネット上でコンピュータを用いて決済を行うための電子決済方法であって、前記コンピュータに、利用者ごとの金融取引情報を記憶しておき、利用者から電気通信回線を通じて送信されてきた決済情報を受信したときは、その決済情報に基づいて利用者間の決済を実行し、その利用者の前記金融取引情報を更新することを特徴とする。

【0008】

(作用)

本発明においては、インターネット上で決済を行うコンピュータを設け、このコンピュータが電子銀行の役割を果たす。そして、このコンピュータの記憶手段には、利用者ごとに口座に相当する記憶領域を設けておき、ここに利用者の金融取引情報が記憶される。そして、利用者から決済の指示があったときは、例えば

その利用者の口座から他の利用者の口座に所定の金額を振り込む等、双方の利用者の金融取引情報が更新される。

これにより、リアルタイムな決済が達成できるとともに、決済コストも大幅に低減することができる。

【0009】

【発明の実施の形態】

以下、本発明の電子決済システム及び電子決済方法の一実施形態について説明する。本発明では、インターネット上でコンピュータを用いて決済を行うものである。電子決済を行う（ホスト）コンピュータは、いわゆる電子銀行として機能するものであり（以下、このコンピュータを電子銀行と称する）、従来のように銀行の店舗網を用いずに決済を行う。

【0010】

この電子銀行は、記憶手段を有しており、この記憶手段には、利用者ごとの口座に相当するように金融取引情報が記憶されている。金融取引情報としては、例えば預金残高や、決済履歴の情報が挙げられる。

【0011】

そして、利用者は、決済を行うときは、例えば自己が保有するPC（パーソナルコンピュータ）端末を用いてインターネット上で電子銀行にアクセスし、PC端末で所定の操作を行って、決済情報を電子銀行に送信する。

電子銀行は、決済情報を受信すると、その決済情報に基づいて、利用者間の決済を実行する。例えばある利用者の口座から1万円を、他の利用者の口座に振り込む等の情報の指示に従い、決済を実行する。

【0012】

そして、電子銀行は、決済を実行した後は、その決済後の金融取引情報に更新するため、その双方の利用者の金融取引情報を更新する。

【0013】

なお、利用者が電子銀行にアクセスする手段としては、PC端末に限られるものではなく、例えば、決済情報の送受信が可能な携帯電話機や、カーナビゲーション、衛星ケーブルTV、又はゲーム端末等の種々のメディアが挙げられる。

【0014】

なお、利用者は、PC端末等を用いて電子銀行にアクセスし、自己の口座内容、例えば預金残高や、決済履歴の情報を電子銀行側から引き出すこともできる。

これにより、客が店で商品を購入するときに、携帯電話機を用いて、客の口座から店の口座に商品の代金相当の金額を振り込む決済情報を電子銀行に送信する。この情報を電子銀行が受け取ると、即時に決済が行われる。そして、店側でも同様に、携帯電話機を用いて、その客から店側の口座に商品の代金が振り込まれたか否かを確認することができるようになる。

【0015】

以上により、リアルタイムな決済を行うことができる。また、決済コストも大幅に低減することができる。さらに、従来の銀行のように営業時間の制約等がないので、24時間営業も可能になる。また、従業員数も大幅に少なくすることができる。人件費の低減を図ることができる。

【0016】

【発明の効果】

本発明によれば、インターネット上でコンピュータを用いて決済を行うようにしたので、リアルタイムな決済を行うことができる。また、決済時に利用者間に介在するものがないので、決済コストも大幅に低減することができる。

【書類名】 要約書

【要約】

【課題】 インターネット上において、リアルタイムに決済を行うことができるとともに、決済コストを低減する。

【解決手段】 インターネット上でコンピュータを用いて決済を行うための電子決済システムであって、前記コンピュータは、利用者ごとの金融取引情報を記憶する記憶手段と、利用者から電気通信回線を通じて送信されてきた決済情報を受信する決済情報受信手段と、前記決済情報受信手段で受信した決済情報に基づいて、利用者間の決済を実行する決済実行手段と、前記決済実行手段で実行した決済内容を反映させるため、前記記憶手段に記憶されたその利用者の金融取引情報を更新する更新手段とを備える。

【選択図】 なし

出 願 人 履 歴 情 報

識別番号 [599171121]

1. 変更年月日 1999年12月 6日
[変更理由] 新規登録
住 所 東京都港区赤坂9-1-7-824
氏 名 株式会社オート・ヴォーク
2. 変更年月日 1999年12月17日
[変更理由] 名称変更
住 所 東京都港区赤坂9-1-7-824
氏 名 イーバンク株式会社